

専攻	ディプロマポリシー	カリキュラムポリシー	アドミッションポリシー
<p>機械・電気システム工学</p>	<p>自立の精神と創造性に富み、広い視野と豊かな心を備えて、社会に貢献できる実践的、創造的機械技術者として、機械工学、電気電子工学または制御情報工学の各コースに関する専門知識及び実践技術を所定の年限内に定めた科目を修得することにより教育目的を達成した者に修了を認定します。</p>	<p>カリキュラムには教育目標達成に必要な講義、演習、実験を配置します。専攻科で定めた一般科目、専門基礎科目及び機械・電気システム工学専攻で定めた専門必修科目、更に機械工学、電気電子工学または制御情報工学の各コースで定めた専門選択科目群から所定単位以上修得します。</p> <p>これらを定めた年限で履修、単位認定をします。科目の単位修得の認定は主に定期試験によるものとしますが、実験・実習科目などレポートによって認定するもの、口頭発表の評価を含むものもあります。評価基準はいずれも60点以上で修得とします。各コースでは、機械工学、電気電子工学または情報工学の専攻の区分で学士の学位を取得できるカリキュラムを編成しています。</p>	<p>次のような入学者を求めています。</p> <p>(1) 科学技術に対する強い探究心を持ち、積極的に取り組む人</p> <p>(2) 専門分野の基礎を修得している人</p> <p>(3) 社会性と倫理観を身につけている人</p> <p>(4) 基礎的なコミュニケーション能力を身につけている人</p>
<p>物質工学</p>	<p>自立の精神と創造性に富み、広い視野と豊かな心を備えて、社会に貢献できる実践的、創造的機械技術者として生物応用化学または材料工学コースに関する専門知識及び実践技術を所定の年限内に定められた科目を修得することにより教育目的を達成した者に修了を認定します。</p>	<p>カリキュラムには教育目標達成に必要な講義、演習、実験を配置します。専攻科で定めた一般科目、専門基礎科目及び物質工学専攻で定めた専門必修科目、更に生物応用化学または材料工学の各コースで定めた専門選択科目群から所定単位以上修得します。</p> <p>これらを定めた年限で履修、単位認定をします。科目の単位修得の認定は主に定期試験によるものとしますが、実験・実習科目などレポートによって認定するもの、口頭発表の評価を含むものもあります。評価基準はいずれも60点以上で修得とします。各コースでは、応用化学または材料工学の専攻の区分で学士の学位を取得できるカリキュラムを編成しています。</p>	<p>次のような入学者を求めています。</p> <p>(1) 科学技術に対する強い探究心を持ち、積極的に取り組む人</p> <p>(2) 専門分野の基礎を修得している人</p> <p>(3) 社会性と倫理観を身につけている人</p> <p>(4) 基礎的なコミュニケーション能力を身につけている人</p>